

南譚: 介在する因子

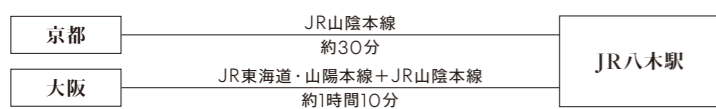
Southern Tales: Intervening Factors

京都府では、「海の京都(府北部)」「森の京都(府中部)」「お茶の京都(府南部)」エリアの歴史や風土、有形文化財や名勝、景観、豊かな自然や生活文化等を題材としたアートプロジェクトを展開してきました。今年度は、想像力を持つアートが新たな資本として、来るべき社会を変えて行く可能性をテーマにアートフェスティバルを開催します。地域文化と先端技術を組み合わせたデジタルアートによる空間演出や、地域文化資源発信型のアーティスト・イン・レジデンスを活用した現代アート作品展示によって、地域の文化資源の魅力を引き出し、国内外へ発信、観光インバウンドの拡充と地域経済の活性化につながる取組として実施します。

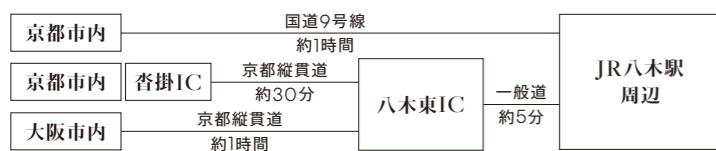
2020年度に実施した「京都:Re-Search in 南丹」で、映像作家の荒木悠はじめ6名のアーティストが南丹市全域をリサーチ、この地域の新たなアートドキュメント作成のための作品プランを構想しました。それをもとに、今年8月から9月にかけて約2ヶ月間、南丹市八木町に滞在しながら作品を制作しました。内藤ジョアンや丹波音頭など、南丹の歴史文化、地域の人との交流や風景などから着想を得て制作したそれら作品を、JR八木駅から大堰橋に至る駅前商店街の空き店舗を中心に展示します。

アーティスト・イン・レジデンス 芸術制作を行う人物を一定期間ある土地に招聘し、その土地に滞在しながら作品制作を行うチャンスを提供する事業のこと。

電車でのアクセス



車でのアクセスと駐車場



※JR八木駅周辺または展示会場周辺の駐車場をご利用下さい。

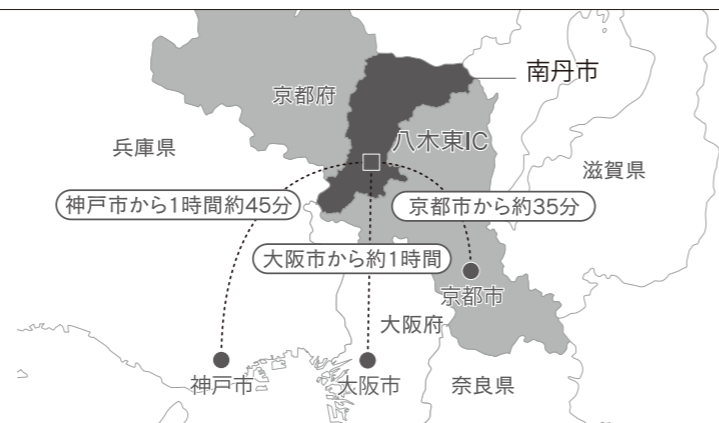
プログラム・イベント

キックオフフォーラム(オンライン開催中)「想像力という〈資本〉—来るべき社会とアートの役割—」

配信期間 2021年11月7日(日)まで 参加者 オードリー・タンほか URL alternative-kyoto.jp/news/275

【ご来場の皆さまへ(新型コロナウイルス感染拡大防止のために)】

□マスクを着用の上、互いの距離を1~2m程度あけてください。 □発熱等の症状がある方はご来場をお控えください。 なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、実施内容を変更する場合があります。ご了承ください。



オンライン開催中



SNS

alternative.kyoto.AK @alternative.kyoto @alt_kyoto_

ウェブサイト

https://alternative-kyoto.jp/



ALTERNATIVE KYOTO 想像力という

〈資本〉

Imagination as a Form of "Capital" in Nantan

2021.10.1 fri - 11.7 sun

alternative-kyoto.jp/exhibition/nantan



南譚: 介在する因子

上:1935年の大堰橋(八木大橋) 下:2021年の大堰橋

大京都 in 南丹

Artists

- 荒木悠 ARAKI Yu
- 亀川果野 KAMEGAWA Kano
- 黒木結 KUROKI Yui
- 小山渉 KOYAMA Wataru
- 山田春江 YAMADA Harue
- 羊 喘兒 YANG Qinhua

2021年10月1日(金) - 11月7日(日) 南丹市内 [八木駅 周辺各所] 入場無料

10:00 - 17:00 (16:30最終受付) 金・土・日・祝のみ、11.4(木)は臨時公開

※会期や時間等は予告なく変更になる場合がございます。

問い合わせ先 京都:Re-Search実行委員会事務局 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷2内町 京都府文化スポーツ部文化芸術課内 電話番号 075-414-4287 E-MAIL bungei@pref.kyoto.lg.jp 主催 京都:Re-Search実行委員会(京都府、南丹市、八幡市、京丹後市、与謝野町)

ALTERNATIVE KYOTO 公式ウェブサイトはこちら



文化庁 beyond 2020 令和3年度文化資源活用推進事業

京都府域展開アートフェスティバル もうひとつの京都

01

荒木悠

ARAKI Yu



- 2** 《ROAD MOVIE》(2014年)
- 2** 《LOST HIGHWAY (SWEDED)》(2018年)
- 11** 《タイトル未定》(新作)
- 14** 《The Last Ball》(2019年)
- 15** 《タイトル未定》(新作)
- 16** 《JB》(新作)

外から異物としてやってきた私を、八木の人々は受け入れてくれました。同様に、私の分身である作品群を、この町に同化させてみたい。どれほどその存在感を消して適応させることができるか。この試みは、いわゆる地域芸術祭に期待される賑やかしや活性化とは真逆の位置付けとなることでしょう。あたかも作品がそこにずっと在ったかのような、懐ましくも豊かな風景。この町なら、それを立ち上げることが可能な気がするのです。



荒木悠 | アーティスト・映画監督
1985年生まれ。異文化のはざまに潜む事象を再現・再演・再話といった手法で編み直す映像インスタレーションを展開している。近年の主な展覧会に「Returning: Chapter 1」(シドニーオペラハウス、2021)、「Connections—海を越える憧れ、日本とフランスの150年」(ポーラ美術館、2020)、個展「ニッポンノミヤゲ」(資生堂ギャラリー、2019)など。

04

小山涉

KOYAMA Wataru



- 8** 《Long Vacation》(新作)

この土地に実際に寝泊まりや自炊をして生活を営み、特定の地域のトピックをリサーチするわけでもなく、地域の方とおしゃべりをして、宿泊所の目の前の川を眺めて、ただただ時間を過ごすこの感じは、疎開をしているようでもあり、終りのみえない休暇のように私は感じていた。

今回の滞在制作では、パンデミックの現状を背景に、ローカルな土地で日々を過ごした経験を自身の身体的感覚に引き寄せた、“死生観”や“時間”に対してのアプローチを試みる。

上記の新作のほかに、今回のテーマに関連した過去作の展示も併せて行う。

- 3** 《忘れようとしても思い出せない》(2018年)
- 10** 《もっと光を?》(2021年)

山田春江 | パフォーマー／腹話術師
京都府出身。京都精華大学芸術学部卒業。

2008年渡仏、喜劇を学ぶ。その後、腹話術パフォーマンス“CHEKAS”として活動を始め、腹話術劇「Health」(2020)、「トランスポート」(2020)を発表する。近年では人形やオブジェを通じて対話することよっての共鳴に関心をもち、インスタレーションや立体作品へ展開している。音楽バンド「臉」のボーカルを担当。舞台や音楽、美術の分野を超えて活動している。個展「TELL ME YOUR NAME」(Kusakabe Gallery、2020) RC HOTEL京都八坂のディレクターを務める。

02

亀川果野

KAMEGAWA Kano



- 7** 《trace JII》(新作)
- 8** 《trace FILLI》(新作)

南丹には川が多く、人々の生活は昔から川と共にあります。川が気になったのは、私自身の生活でも川がある風景が身近にあったためです。

今回、人と川の現在における大きな接点のひとつと言える日吉ダムを起点にリサーチを始めました。筏下り、鮎漁、水害、ダム建設。取材を通して、時代をおって変化する南丹の人々の営みと川との距離感や付き合い方を感じ、私はこれらの在り方は人と人との付き合い方にも似た感覚があると思いました。

これは川をめぐる人と人、人と川との共存について思考し試行した作品です。

- 12** 《文字についての試行》(2021年)



亀川果野 | 日本画家
1996年生まれ、現在 広島市立大学大学院博士後期課程日本画専攻在学中。

05

山田春江

YAMADA Harue



- 9** 《Song (仮)》(新作)

民謡が好き。だけどいつから私はこの音に居心地の良さを感じる様になったのだろう。祖父がラジオで毎日聞いてた民謡歌手は誰だったのだろうか。はっきりと認識されないまま私の一部になってしまったもの。今作品は南丹に約300年前から口伝で継承されてきた「丹波音頭」を取材し、南丹の人々の中に宿っている音の在処を訪ね歩く制作です。

- 5** 《Windows21_Doll House》(新作)

小さな路地、とある椅子屋のショーウィンドウの中の婚礼式。花嫁と人形達は夢を見る。

パフォーマンス映像作品。



山田春江 | パフォーマー／腹話術師
京都府出身。京都精華大学芸術学部卒業。2008年渡仏、喜劇を学ぶ。その後、腹話術パフォーマンス“CHEKAS”として活動を始め、腹話術劇「Health」(2020)、「トランスポート」(2020)を発表する。近年では人形やオブジェを通じて対話することよっての共鳴に関心をもち、インスタレーションや立体作品へ展開している。音楽バンド「臉」のボーカルを担当。舞台や音楽、美術の分野を超えて活動している。個展「TELL ME YOUR NAME」(Kusakabe Gallery、2020) RC HOTEL京都八坂のディレクターを務める。

03

黒木結

KUROKI Yui



- 4** **7** 《完璧な歴史》(新作)

八木城にゆかりのあるキリシタン武将、内藤如安にまつわる歴史伝承のプロセスで発生する人々の態度に着目し、作品制作を行う。

- 6** 《LOVE IS OVER》(2017年-)



黒木結 | 美術家
2017年京都市立芸術大学大学院彫刻専攻修了。日常において直面する私的・公的課題について、相互理解や根本的解決を図るための機会を設定し、身近な他者との試行錯誤を通じた作品制作、展覧会企画を行っている。主な展示に、VOICE GALLERY共同企画「思い立ったが吉日」(VOICE GALLERY、2021)、「ALLNIGHT HAPS 2019後期 “Kangaru”」(HAPS、2019-20) 他

06

羊喘兒

YANG Qinhua



- 13** 《昨日の商品、幽霊劇場》(新作)

「今日の贈り物は、明日の商品。昨日の商品は明日の美術品。今日のアートは明日のジャンク。そして、昨日のガラクタは明日の家宝。」

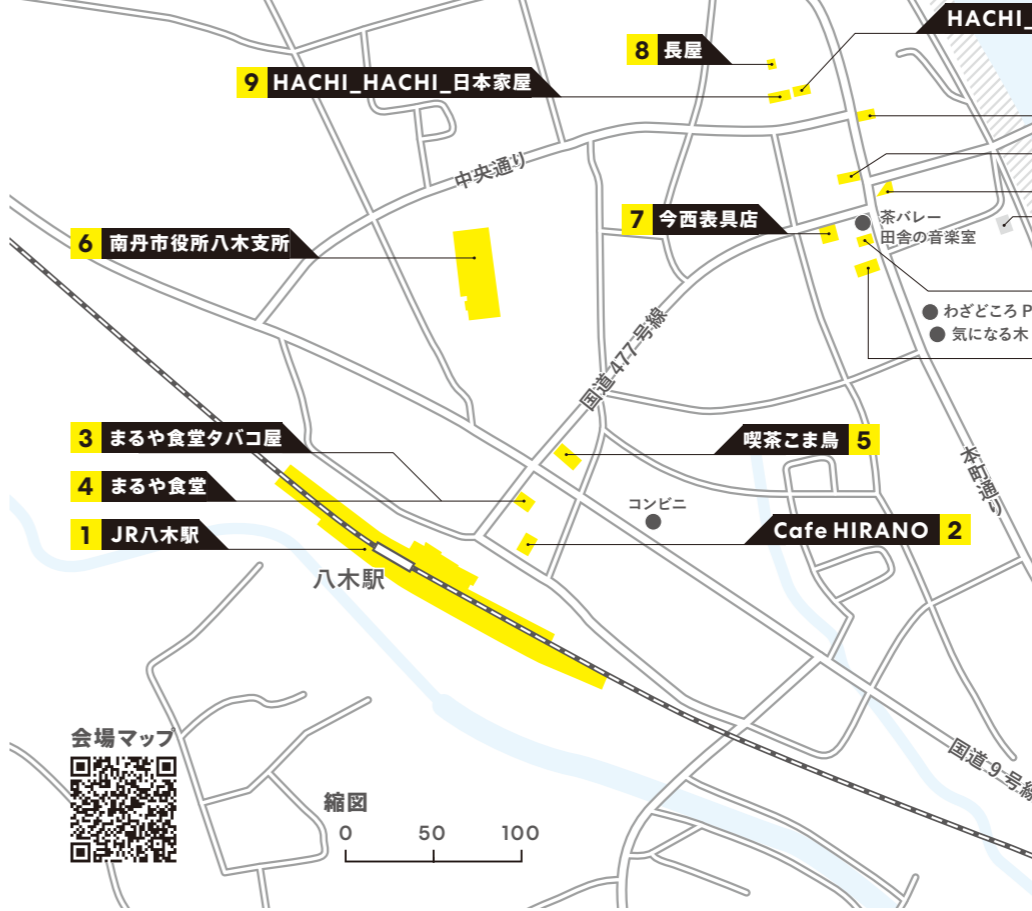
ー Arjun Appadurai 「The Thing Itself」

この作品では、八木町商店街にある大正時代に開業し、数年前に閉店した金物屋を変身させる。この店舗は未だ一部の商品が残されており、過去のもので残る暗然とした荒野となっている。そんな場所に、特製の音と電力装置を使って、商品としての使命を失った残飯のようなモノたちとつながり、展覧会のまなざしという新しい文脈の中で、社会的な生命を取り戻す。それは幽霊の劇場であり、日常と現実の空間の中で過ぎ去ったものの「生き生きとした姿」の現れである。

- 8** 《巢穴》(2021年)
- 8** 《カムギャルズ》(2021年)

羊喘兒 | メディア・アーティスト

多摩美術大学大学院情報デザイン科メディア・アート専攻修了。上海で生まれ育つ。東京を拠点に3DCGをもちいた映像やインスタレーション作品を制作。消費主義が加速する現代の人工物やその景色をイメージとして、そこに存在する現実と虚構を浮かび上げさせます。近年の主なグループ展に「Guerrillas in Flatland」(上海当代芸術博物館、2021)、「万能薬」(Calm&Punk Gallery、2021)など。



展示会場

- 1** **JR八木駅**
〒629-0141 南丹市八木町八木
- 2** **Cafe HIRANO**
〒629-0141 南丹市八木町八木東久保43-3
※ワンオーダー要
- 5** **喫茶こま鳥**
〒629-0141 南丹市八木町八木東久保36-6
- 6** **南丹市役所八木支所**
〒629-0141 南丹市八木町八木東久保29-1
- 7** **今西表具店**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草57
- 8** **長屋**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草38
- 9** **HACHI_HACHI_日本家屋**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草39
- 10** **HACHI_HACHI_蔵**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草39
- 11** **旧小川お茶店**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草45
- 12** **川定**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草49
- 13** **麻田角店**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草52
- 14** **YOUR SHISEIDO みの吉**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草57
- 15** **つちや**
〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草66
- 16** **金龍山 清源寺**
〒629-0103 南丹市八木町諸畑大谷口102
※鑑賞予約要 (TEL：0771-42-3743)
※木喰仏鑑賞には別途拝観料要

飲食・宿泊について 下記のウェブサイトをご参考ください。 森のDMO morinokyo.to.jp 南丹市八木町観光協会 nantanyaginavi.com 八木バラナビ omotenashinavi.com/nantancity-yagicho	レンタサイクル HIRANO CYCLE TEL:0771-42-2178 時間:09:00-18:00 定休日:日曜・祝 URL: hiranocycle.bikerentals.co.jp/rentalbike_pretop
--	---

ALTERNATIVE KYOTO 周辺エリア

in 福知山「余の光－Light of my World－」 in 八幡「放生/往還」
会場 福知山城公園/伯耆丸公園/旧銀鈴ビル 会場 石清水八幡宮 頓宮殿/松花堂庭園・美術館
※会期、展示場所・時間等の詳細は、公式ウェブサイトをご覧ください。



食べる FOOD まるや食堂 〒629-0141 南丹市八木町八木東久保36 11:00-21:00(新型コロナウイルス感染対策中は20:00まで) 定休日:第2、第4土曜日(10月は無休) TEL: 0771-42-2020	観光 SIGHTSEEING 金龍山 清源寺 〒629-0103 南丹市八木町諸畑大谷口102 9:00-16:30 木喰仏拝観料：高校生以上500円/小・中学生300円 ※木喰仏拝観、作品鑑賞は事前予約要 TEL：0771-42-3743
いけじゅう 〒629-0141 南丹市八木町八木東久保39-8 時間：11:00-14:30/17:00-21:30 定休日：木曜日 TEL：0771-42-2034	丹波八木城跡 〒629-0141 南丹市八木町八木西山107
HACHI_HACHI_cafe_studio 〒629-0141 南丹市八木町八木鹿草39 11:30-16:00 定休日：土曜日、日曜日、祝日 TEL：0771-20-1356	内藤ジョアンの碑 〒629-0141 南丹市八木町八木内山
西光寺 〒629-0161 南丹市八木町美里中石谷9 拝観自由 TEL：0771-42-3417	

八光館 〒629-0141 南丹市八木町河原31-4 TEL:0771-42-2221 11:00-22:00 (新型コロナウイルス感染対策中は時短、不定休のため電話でご確認ください)	
---	--

※飲食店・観光施設は、新型コロナウィルス感染拡大状況により、営業時間・定休日が変更される場合があります。

関連イベント

- ナイトシアター (仮称)
会場 **1** JR八木駅
日時 11月3日 (水・祝) 18:00-(予定)
- 鑑賞ツアー
日時 11月3日(水) 13:00-
集合 **1** JR八木駅
出演 長谷川新

各イベントの詳細はこちら 